

区分36	専門分野 尿・糞便等一般検査	授業科目名	一般検査学実習	単位数	2単位 (60時間)
開講時期	1年 前期	担当教員	坂口 みどり	担当教員の 実務経験	有 無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
◆実務経験の内容					
検査センター勤務後、学校職員					
◆授業の目的・目標					
①基本的な手技と検体の取り扱い方 ②尿検査に必要な内容を学ぶ					
◆授業の概要・授業方針					
板書を中心に国家試験問題にも取り組む。受身にならないようディスカッションも取り入れ、興味を持てる授業展開をしたい。					
◆テキスト・参考資料等			◆成績評価の方法		
医歯薬出版 最新 臨床検査学講座「一般検査学」			小テストを数回実施し、総点による評価とする。 試験日程・問題数は事前に伝えるため欠席した 場合の再試験は実施しない。		
授業計画					チェック欄
第1回	基本的な器具の操作について				
第2回	基本的な器具の操作について				
第3回	基本的な器具の操作について				
第4回	基本的な器具の操作について				
第5回	混濁尿の鑑別〔自己尿にて実施〕				
第6回	混濁尿の鑑別〔自己尿にて実施〕				
第7回	尿pH〔試験紙法の原理について実習〕				
第8回	尿pH〔試験紙法の原理について実習〕				
第9回	尿比重〔浮秤法、屈折計法、試験紙法の原理について実習〕				
第10回	尿比重〔浮秤法、屈折計法、試験紙法の原理について実習〕				
第11回	尿蛋白定性検査法〔煮沸法、パーディー法〕				
第12回	尿蛋白定性検査法〔煮沸法、パーディー法〕				
第13回	尿蛋白定性検査法〔スルホサリチル酸法、ヘレル法、ロバート変法〕				
第14回	尿蛋白定性検査法〔スルホサリチル酸法、ヘレル法、ロバート変法〕				
第15回	尿蛋白定性検査法〔試験紙法の原理について実験〕				
第16回	尿蛋白定性検査法〔試験紙法の原理について実験〕				
第17回	尿蛋白定量検査法〔KC法、マイクロTP(ピロガロールレッド)法〕				
第18回	尿蛋白定量検査法〔KC法、マイクロTP(ピロガロールレッド)法〕				
第19回	尿糖定性検査法〔ベネディクト法、ニーランデル法〕				
第20回	尿糖定性検査法〔ベネディクト法、ニーランデル法〕				
第21回	尿糖定性検査法〔試験紙法の原理について実習〕				
第22回	尿糖定性検査法〔試験紙法の原理について実習〕				
第23回	尿糖定性検査法〔ソモジー法〕				
第24回	尿糖定性検査法〔ソモジー法〕				
第25回	尿ケトン体検査法〔ランゲ法、ロテラー・吉川変法、レガール法、試験紙法〕				
第26回	尿ケトン体検査法〔ランゲ法、ロテラー・吉川変法、レガール法、試験紙法〕				
第27回	尿ビリルビン定性検査法〔ロザン法、ハリソン法、ワトソン・ホーキンソン法〕				
第28回	尿ビリルビン定性検査法〔ロザン法、ハリソン法、ワトソン・ホーキンソン法〕				
第29回	尿ウロビリノゲン検査法〔(ウロビリノゲン=ワーレスダイヤモンド)ウロビリノ体=シュレージンガー法(自己尿にて実施)〕				
第30回					